

平成29年度 指定管理施設の管理運営評価表

担当室 地域経営室

1 管理運営の状況等

(1) 施設名	名張市名張市民センター
(2) 指定管理者 (名称、所在地)	別紙 資料1のとおり
(3) 施設の利用実績 (利用者数、事業内容等)	別紙 資料2のとおり
(4) 市支出額	別紙 資料3のとおり
(5) 管理運営の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・市民センターの利用の許可に関すること ・市民センターの施設及び設備器具の維持管理に関すること ・名張市市民センター条例第2条に掲げる事業に関すること ・その他名張市が別に定める業務

2 提案内容の達成状況 (特記事項)

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
平等利用の確保、利用者サービス向上の取組	「公立性・中立性の確保」、「インターネットを活用した情報提供」、「障害者・高齢者等に配慮した事業の実施」及び「地域の実情に応じた弾力的運営」について提案があったが、利用者アンケート、指定管理者による自己評価を基にチェックが行われ、また積み残しの課題もないことから、提案どおり達成されている。
施設効用の最大限発揮 (利用促進、利用者増など)に向けた取組	「市民センターだより・インターネット等による参加者募集」、「関係団体等との連携」、「主催講座・学級の実施」、「利用者アンケートの実施」等について提案があったが、業務報告書及び現地立ち入り調査の結果、提案どおり達成されている。
施設の適切な維持管理及び経費節減への取組	「施設の定期的確認」、「清潔の保持」、「役員会等による業務点検」、「第三者の活用による保守点検等」、「防犯防災マニュアルの整備」、「緊急体制の確保」、「経費節減努力」等について提案があったが、業務報告書及び現地立ち入り調査の結果、提案どおり達成されている。
施設管理を的確に行う 人員配置・職員研修等への取組	「生涯学習責任者及び事務員の配置」、「研修会への参加」、「他の市民センターとの情報交換・交流」等について提案があったが、事務員は協定書付属の業務仕様書の配置基準以上に配置されており、研修会等にも積極的な参加実績があることから、提案どおり達成されている。

管理運営の成果

生涯学習活動の適正な支援が行われているか	幅広い年齢層を対象とした主催学級を開催するとともに、これまでの歴史教室に加え、新たにヨガ、イタリアン料理教室が加わり、より充実した魅力的な講座が展開され学習機会の提供がなされている。
地域づくりの拠点(住民の居場所として住民の活動の拠点)としての役	名張地区まちづくり推進協議会では名張市民センターだけでなく、「やなせ宿」や「イオン名張店」、「総合福祉センターふれあい」など地域内の施設の利用や、地域内の事業所、学校等と連携して協力を得るなど、地域資源を活用して活動の推進を図っており、同センターはその要となっ

割を果たしているか	ている。
-----------	------

3 施設設置者（名張市）の総合評価

名張市民センターでは62団体のサークルが活発に活動している。各室の使用率も高く、生涯学習の拠点として利用されており、新規のサークルが利用日の日程調整に苦勞する場合もある。

名張地区まちづくり推進協議会では、夏祭りや隠街道市、ひやわんクラブなどのイベントや事業は若いメンバーをリーダーに立てて、その実施をまかせ（若いリーダーの考えで進める）、会長や生涯学習責任者が側面から支援することにより、多くの事業に取り組むとともに、次のリーダーの育成を図っている。また、女性の参画も活発で、配食サービスや支え合い事業など女性が中心となって事業を推進している。

本年度は同センター別館の和室を耐震化するとともに、レストラン事業等の実施に向けた施設整備を実施した。事業の実施により、地域活力の活性化や地域内経済の循環、名張の魅力発信など、新たな地域活動の拠点として活用されることを期待する。